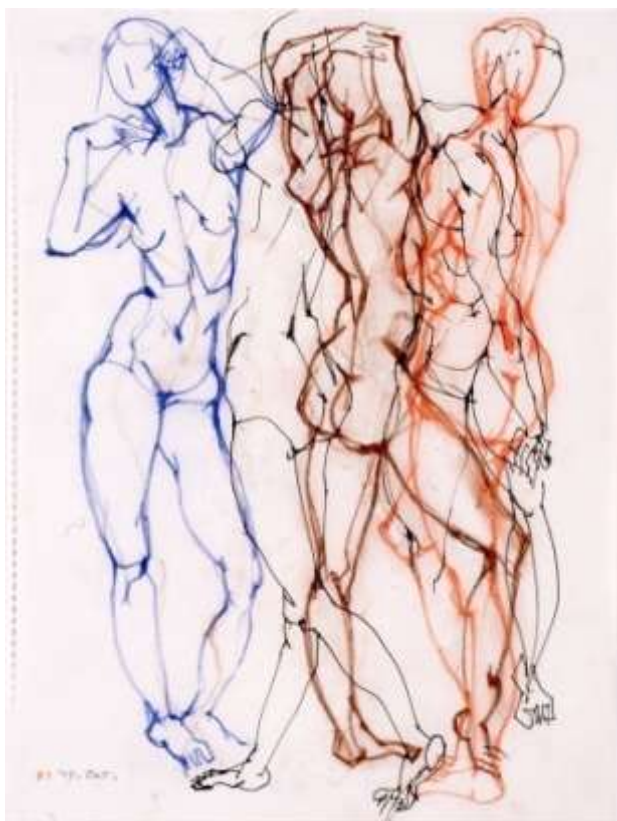


保田春彦展
《白い風景》シリーズと
クロッキー

YASUDA HARUHIKO
The “Landscape in White”
Series and Recent Drawings



《裸婦クロッキー (58)》2007年 インク、色鉛筆、紙

保田春彦(1930年～)の近作・新作を中心とする個展。
木彫に再び挑み、深い精神性を湛えたシリーズとして評価の高い《白い風景》から7点と、
1000点を越える裸婦クロッキーと素描から80点を厳選して展示。

会期：2010年9月18日(土)―2010年12月26日(日)

休館日：月曜日(9月20日、10月11日は開館)、9月21日(火)、9月24日(金)、
10月12日(火)、11月4日(木)、11月24日(水)、12月24日(金)

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般250円(150円)
20歳未満と学生150円(100円)
65歳以上100円
高校生100円

※()内は20名以上の団体料金です。中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。

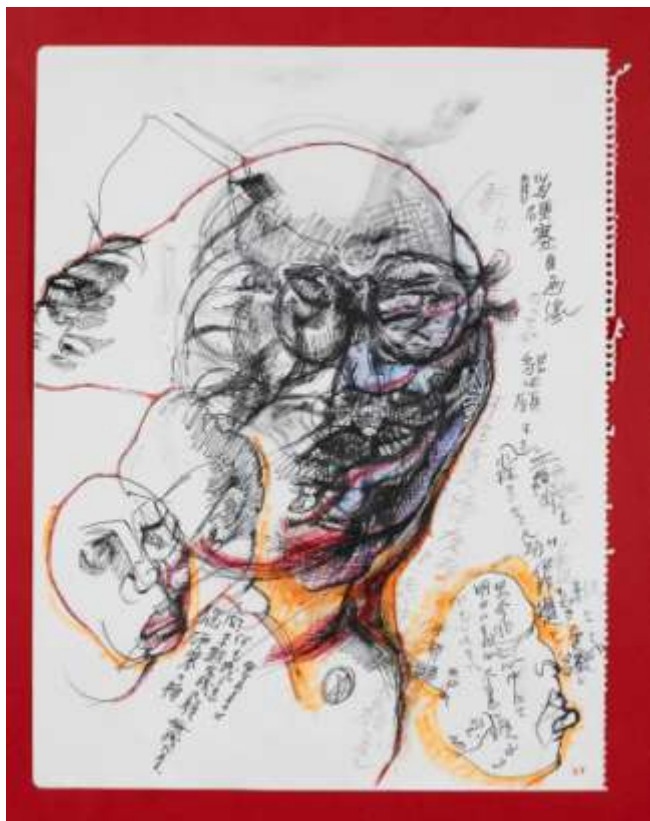
会場：神奈川県立近代美術館 鎌倉別館
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-8-1 Tel: 0467-22-7718

主催：神奈川県立近代美術館

ファミリー・コミュニケーションの日：毎月第1日曜日(10月3日、11月7日、12月5日)は、
18歳未満または高校生以下のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)で
ご覧いただけます

◆担当学芸員によるギャラリートーク
日時：9月25日(土) 午後4時より
10月23日(土) 午後2時より
12月18日(土) 午後2時より
申込不要、参加無料
(ただし「保田春彦展」の観覧券が必要です)

◆学校の先生のための特別鑑賞の時間
日時：10月16日(土) 午後3時～5時
* 事前予約が必要です。
詳細は当館ウェブサイトをご覧ください。



《闘病シリーズ(1)》 2009-10年 インク、鉛筆、色鉛筆、紙

保田春彦(1930年～)は、近年、2003年以後、再び木彫で新境地に挑み、青春時代を過ごした思い出深いイタリアの古民家などを彷彿とさせる、精神性の高い一連の木彫を制作したのち、2007年以後、裸婦クロッキーを日本とフランスで集中的に制作しています。また、去年からの闘病生活のなかでも、治療を受ける自分自身を描く一連の素描をもとに新作に挑んでいます。その数はすでに総数1000点を越えています。それらの作品は、ときに諧謔味を湛えながら、いずれも不屈の意志に貫かれています。クロッキー、素描など80点、彫刻シリーズ《白い風景》のうち7点で構成。それらの作品に漲り溢れる若々しい創造精神のエネルギーは、多くのひとに深い共感と感動をあたえることと思います。



《白い風景VI》2003年 木彫、アクリル絵の具 平塚市美術館寄託

*下記の通り、保田春彦の裸婦クロッキーを中心とする、それぞれ内容の異なる展覧会が他の4会場でも開催されます。

キッドアイラックアートホール
2010年9月18日(土)-12月26日(日)

信濃デッサン館 梶多庵
2010年9月18日(土)-12月26日(日)

和歌山県立近代美術館
2010年10月23日(土)-2011年1月30日(日)

世田谷美術館
2011年1月18日(火)-4月10日(日)

◆プレスリリース、及び展覧会情報は、美術館ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

◆お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 鎌倉
〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-53
tel.0467-22-5000 fax.0467-23-2464
広報担当:松尾、山内 展覧会担当:水沢、長門